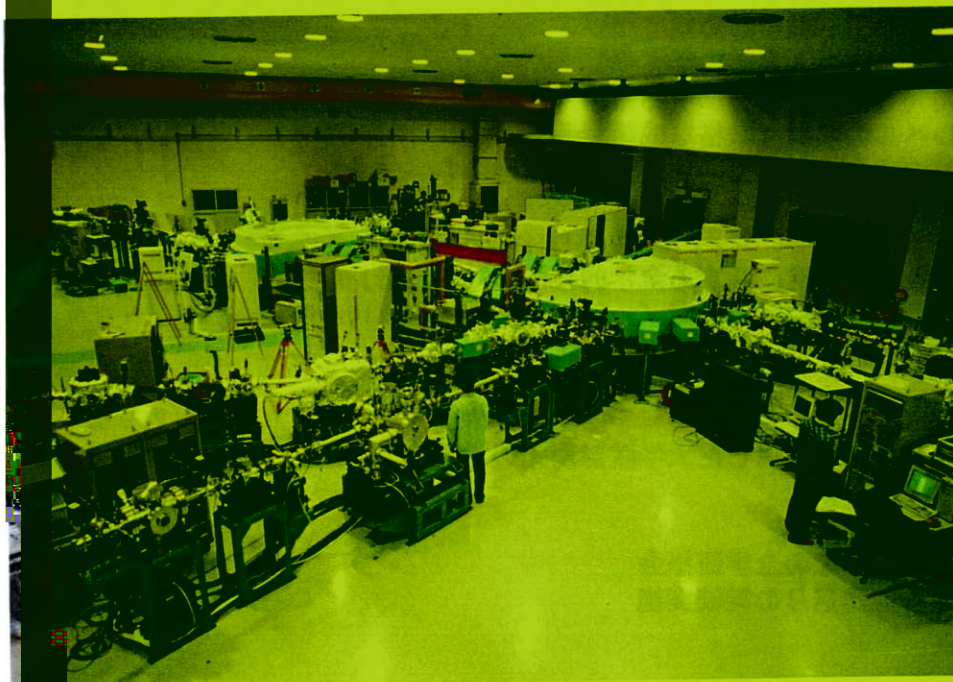


大学改革この1年

— 次世紀に向けた広島大学の改革の歩み —



— 新たなる知の創造 —

「放射光源及びビームライン」
(放射光科学研究センター)

広島大学

◎ 21世紀への将来構想

赤字は、最近1年における取組を示す
 黒字は、以前から継続しての実施を示す
 緑字は、今後の取組を示す

- ☆ 次世紀に向けた広島大学のさらなる改革
 - 「本学特長事業計画の策定に当たっての基本的な考え方」の決定
 - 独立行政法人化問題についての全学説明会開催
 - 21世紀の広島大学マスタープランの策定

◎ 教育改革の取組

- ☆ 学部教育の質的向上
 - 教育の自覚と充実の一環として、点検・評価の実施
- ☆ 出口（就職）問題からみた教育改革
 - 学生の流動化（転学部の制度化）
 - 入試の在り方（入学時の学生像）
 - 4年制（6年制）で対応する授業（教育内容、教育方法の改善）
 - 到達レベルの確保（卒業生像）
 - 各学部の理学的な教育目標（卒業生の学生像）
- ☆ 量的・質的充実をめざす大学院改革
 - 「大学院物質科学研究科」の重点強化（基本方針）の策定（平成10年度）
 - 先端理学系学部・大学院の統合再編（平成11年度）
 - 教育・人再教育のための社会科学研究所の設置（平成12年度）
 - 総合研究大学院大学の設置（平成12年度）
- ☆ 教官の意欲的向上
 - 教養の各部門の充実
 - 学長の各部門の充実
- ☆ 就職活動支援体制の強化
 - 企業就職セミナーの設置
 - 学生インターンシップの全学導入
 - インターンシップの全学導入
 - 「厚生課」を「就職課」に改組（平成12年度）

◎ 自己点検・評価

- ☆ 『広島大学理念・重点テーマ』の策定
 - 1-1 重点テーマ「教育の質的向上」の推進（平成11年度）
 - 4-1 重点テーマ「教育の質的向上」の推進（平成11年度）
- ☆ 外部評価
 - 1 研究所，1 附属病院，1 学内共同教育研究施設
- ☆ 学生による評価
 - 5 研究科
 - 6 研究科
- ☆ 新たな評価システムの構築（学内評価委員会の設置）（平成12年度）

◎ 組織運営の活性化

- ☆ 「大学計画委員会」の
- ☆ 大学改革に必要な調査
- ☆ 管理・運営体制の見直し
 - 評議会の活性化のため、部長会を
 - 審議決定権を有する委員会を
 - 35ある全学の各種
- ☆ 副学長制の導入と事務
- ☆ 大学教員の選抜的任期
- ☆ 事務機構改革「全学的
 - 事務一元化、集中化及び事務
 - 事務職員の削減に対応する
 - 全学的な事務組織の抜本的な
- ☆ 財団法人「広島大学後

た、「調査室」を設置

評議会の構成委員の見直しを実施（平成12年度）
 運営諮問会議の設置（平成12年度）
 学長補佐体制の整備（平成12年度）

る

（平成12年度）

の実施

員再配分

◎ 開かれた大学づくり

- ☆ 寄附講座の設置（理学部）
- ☆ 情報化社会に対応する
- ☆ 地域との連携による公
- ☆ 地域企業との共同研究センター、放射
- ☆ 高度先進医療機関として地
- ☆ 地域教育実践ボランティア
- ☆ 「広島大学同窓会連合
- ☆ 国際化の推進
 - 教育開発国際協力センター
 - ユネスコ・アジア太平洋地
 - 外国人留学生受け入れ700名突破
 - 事務職員の海外派遣
- ☆ 広島地域留学生交流推
- ☆ 大学の知的資源を活かした（大学情報サー

（理）

教育研究センターの設置

の拡充

バイス・システム研究センター、各学部

学部附属病院の病棟改装（平成11年度）

の実施（学校教育学部）

D)への参画
 プログラムの推進等)

提供
 室（仮称）の設置（平成12年度）

